



## 地域発 元気づくり支援金【長野地域】の 優良事例を選定しました

平成 26 年度に「地域発 元気づくり支援金」の交付を受けて実施された 74 事業の中から、着眼点や波及効果が特に優れ、今後の地域づくりの模範となる優良事例を3事業選定しました。

### 1 優良事例

#### ◎知事表彰

■「障害のある車椅子の子どもを持つ親のためのガイドブック」発行事業

○実施主体: えんがわ(千曲市)

事業内容	障がいのある車椅子利用者が家族と一緒に外出することを促進するため、車椅子で利用できるトイレや食堂等の施設情報を収集し、当事者や介護者が取材に関わりながらガイドブックを作成。 ・総事業費(うち支援金額) 2,000 千円(1,600 千円)
★選定のポイント	障がい者やその介護者が自ら取材に向き、当事者にとって必要な情報が掲載されたガイドブックを作成したことにより、障がい者とその家族の外出促進が図られるとともに、店舗や施設等に障がいのある車椅子利用者が外出することの困難さの理解が深まるなど事業効果の広がりがみられる。

#### ◎地方事務所長表彰

■「全国高校生合同販売からはじまる長野モデル若者づくり事業」(デパートサミット事業)

○実施主体: 長野県商業教育研究会(長野市)

事業内容	商業高校の生徒が身近な地域に視点を向けた商品開発等を学ぶため、県内の企業と連携し企画開発した商品を販売する「全国高校生合同販売デパートゆにっと」を開催。 ・総事業費(うち支援金額) 4,298 千円(1,326 千円)
★選定のポイント	高校生が地域の企業と連携して商品開発を行い販売したことにより、次世代の地域を担う人材育成が図られるとともに、地域特産物の消費拡大につながる事が期待できる。また、高校生が企画開発した商品が大手コンビニチェーンで販売されるなど事業効果の広がりがみられる。

## ◎地方事務所長表彰

### ■長野市障害福祉サービス活用ガイドアプリ制作事業

○実施主体：特定非営利活動法人 ヒューマンネットながの(長野市)

事業内容	障がい者等が福祉サービスを円滑に受けられるように、長野市発行の「長野市障害福祉サービスガイド」がスマートフォン等で使えるアプリを制作するとともに、障がい者が自らアプリ作成できるようプログラミング講座を実施。 ・総事業費(うち支援金額) 510 千円(324 千円)
★選定のポイント	必要な福祉サービスの情報を入手するためのアプリを障がい者自らが製作、更新していくことで、障がい者が必要とする情報を入手することが容易になり障がい者福祉の向上につながるのと同時に、アプリの製作に携わった障がい者が、27 年度に新しいアプリの製作を担う予定であるなど事業効果の広がりが見られる。

※事業の選定に当たって、「地域発 元気づくり支援金」長野地域選定委員会のご意見をいただきました。

## 2 表彰及び発表会の実施等

平成 27 年 10 月 27 日(火)、長野合同庁舎で開催する「地域発 元気づくり支援金活用事例発表会」において、今回選定した優良事例(知事表彰及び地方事務所長表彰)の表彰と事例発表を行います(別途プレスリリース)。

また、県のホームページなどを通じて、広く事業の紹介をします。

この取組は、しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)の政策推進の基本方針「3『人』と『知』の基盤づくり」に基づくものです。

しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画) 推進中

信州 ACE(エース)プロジェクト

**A**ction [体を動かす]  
**C**heck [健診を受ける]  
**E**at [健康に食べる]

世界で一番(ACE)の健康長寿を目指しましょう

長野地方事務所地域政策課企画振興係  
(課長) 武井和則  
(係長) 小松健一 (担当) 寺澤明子  
電話：026-234-9501 (直通)  
FAX：026-234-9504  
E-mail nagachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp